



中央ウェイ

7月号

大学受験について

主幹教諭 遠田将人

今年も教務主任を務めさせていただいております主幹教諭の遠田将人（おんだ まさひと）と申します。中央ろう学校に勤務して今年で8年目です。中央ろう学校は大学進学を目指す中高一貫型の聴覚障害を専門とした特別支援学校なので、ここでは私が体験した大学受験についてお話ししたいと思います。私が体験した大学受験というのは今から25年も前になりますので、あまり参考にならないかと思いますが、どうかお付き合いください。

私が受験生だった時代は1997年、団塊世代ジュニア（ロスジェネ世代とも言われています）最後の方だったので、受験者数は今よりも多かったと思います。文科省のデータを見てみると18歳の人口は1997年で173万人、2020年では106万人、つまり5分の3に減ってしまったようです。大学・短大進学率は40%だったのに対し、2019年のデータでは63.9%です。当時は、総合選抜型（AO入試）というものはごく一部で、ほとんどが一般入試で進学していました。

どのように受験勉強をしていたのかというと、基本はみな予備校に通っていました。当時、三大予備校と呼ばれていたのは駿台、河合、代ゼミです。駿台は東大を目指すなどハイレベルのイメージがあり、一般的には河合か代ゼミでした。予備校に通えない人はZ会など通信教育していましたが、私の周りではまれです。使用する参考書も決まっていました。英語の問題集で言うと桐原の「英文法頻出問題集」をほとんどの高校生が使っていたと思います。

私は1浪しましたが、受験に成功したとか失敗したとかそういった感覚はありません。ただ、大変だった、二度としたくない、と思った記憶だけが残っています。私が進学した大学は早慶や国公立の滑り止めによく使われる大学なので、第1希望で入る学生はほとんどいません。入学して友達ができると、「どこの大学受けた？」「早稲田の4問目の問題解けた？」「予備校の先生、誰だった？」といった会話が盛り上がるのが日常でした。私の大学は推薦やまぐれ合格で入ってきた生徒は浮いていたように思えます。今思うと会話についてこれなかったのではと思います。なぜなら、上記のような会話を一年以上しているのですから。人によっては大学に来なくなったりしました。

できるだけいい大学に入りたいという気持ちは誰もが同じです。ただ、「受かったもん勝ち」という考えは大きな落とし穴があります。人生は大学受験で終わるわけではなく、この後も30年、40年と続いていくのです。私は推薦や総合選抜型を否定しているのではなく、6年の3月までしっかり勉強してほしいのです。なぜ、人は勉強をするのか？これは私の考えですが、「自分と向き合うため」です。

13歳から18歳という貴重な時期ですが、生徒たちにはしっかり自分と向き合ってほしいと思っています。

学校での様子

6月4日(土) 体育祭

6月4日(土)に、第16回体育祭が開催されました。本校では、1,6年(青)、2,5年(白)、3,4年(赤)の3組を作り、総合優勝を目指して競い合います。中でも組対抗の応援合戦は、4月中旬から1か月半かけて準備を進めてきたこともあり、どの組も気合が入っていました。成績は、応援合戦優勝が青組、次いで赤組、白組。総合優勝は白組、赤組が2位、青組が3位でした。3年ぶりに全学年と一緒にグラウンドに集まり、同じ組の仲間や参観者からの大きな歓声が湧いた、大盛り上がりの1日となりました。



6月8日(水)～10日(金) 3年修学旅行

6月8日(水)～10日(金) 中学部3年の修学旅行が催され、本校としては3年ぶりに2泊3日で奈良・京都へ行ってきました。学年としても初めての宿泊行事で、生徒たちは4月の事前学習からとても楽しみにしていました。

奈良では東大寺の大仏に圧倒され、京都では清水寺の舞台の高さに驚き、座禅や清水焼の絵付けを体験するなど、生徒たちにとって盛りだくさんの旅行となりました。感染症対策をしながらの旅となりましたが、生徒たちにとって思い出深い修学旅行になったと思います。保護者の皆様には御理解と御協力をいただき、ありがとうございました。



6月14日(火) 不審者対応訓練

本校では年に一度、警視庁高井戸警察署スクールサポーターの方々の協力をいただき不審者対応訓練を行っています。6月14日(火)に行われた訓練は、外部から侵入した不審者が廊下や各教室を回り、刺股を持って集まった教員により不審者を制圧するという設定で行われました。警察の不審者役の方は棒や拳銃の模型、ガソリンを想定した水の入ったペットボトルなど様々な訓練の道具を用意してくださり実践しながらの緊迫した様子で訓練を行うことができました。終了後に様々なアドバイスをいただき「もしも」を想定した訓練は、生徒、教職員共に大きな学びの機会となりました。



6月22日(水) 朝の学び

本校は、朝のホームルームが始まる前の8時25分から40分まで、自習の時間を設けています。

中学部は日によって学習する教科が決められていますが、高等部は自由となっています。自分の好きな教材を使用し、英検などの学習をしています。この時間は、本校における教育の目標である大学等への進学に対応できる確かな学力の伸長のために設けており、生徒にとって学力を伸ばす貴重な時間となっております。

